

令和5年12月18日  
こども青少年・教育委員会  
こども青少年局

## 出産費用調査の結果について

こども青少年局では、今年度、子育て家庭に向けた支援施策の検討のため、経済的負担感等に関する子育て家庭への調査と出産費用に関する横浜市内の分娩取扱施設への調査を実施しましたので、結果の一部について御報告します。

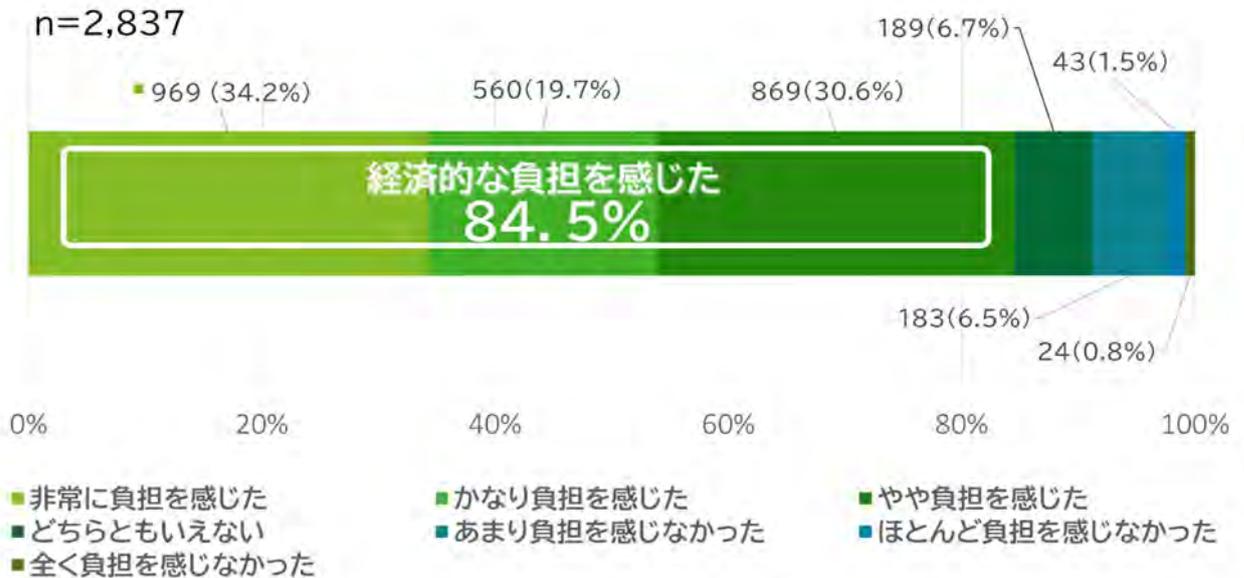
### 1 子育て家庭へのアンケート調査について

#### (1) 調査概要について

目的	子育て世帯の経済的な負担感の実態を把握するとともに、必要な支援とその背景要因を把握し、新たな支援施策の検討のための基礎データとします。
調査期間	令和5年6月～8月
調査対象者	市内在住で令和4年中に出産した5,000世帯 (住民基本台帳から無作為抽出)
調査方法	WEBアンケート調査 (外国籍の方は調査票を郵送)
回答者数	2,837件/4,990件 (56.9%) ※5,000世帯のうち10世帯は調査票を送付するも不着のため除外

② 調査結果について

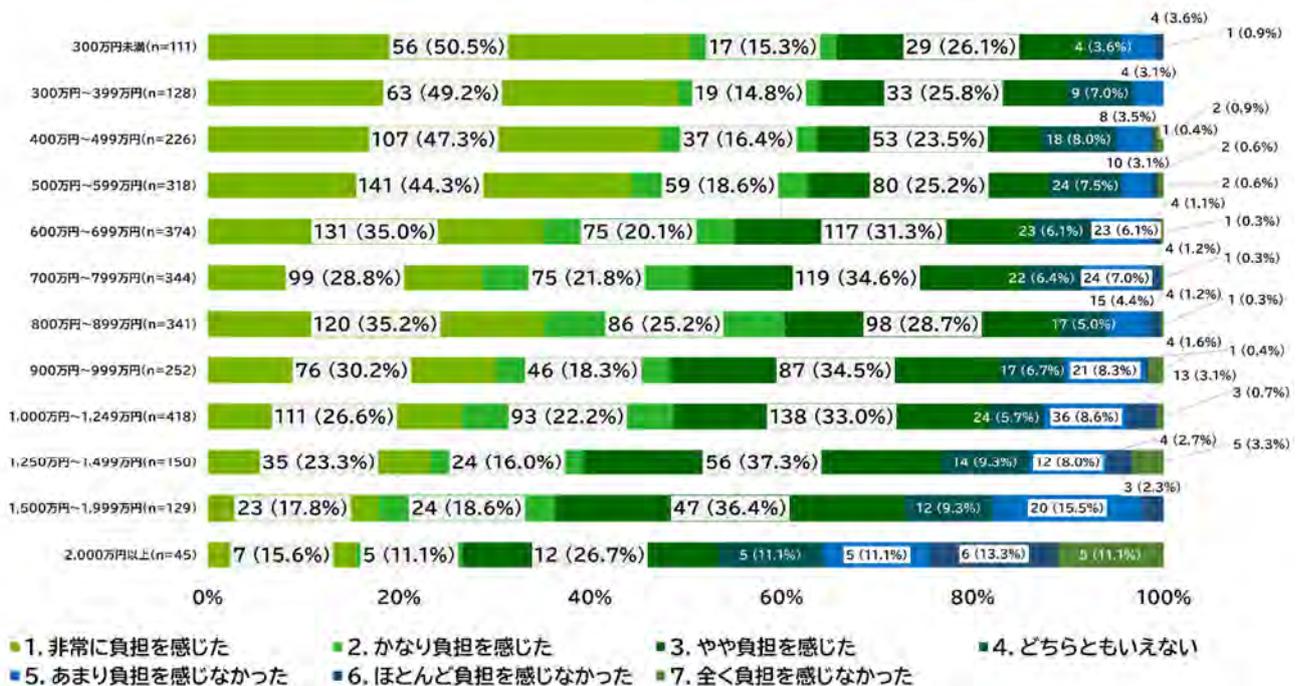
ア 子育て家庭の経済的な負担感について（分娩時から出産後3か月の期間）  
 経済的負担を感じる家庭は、**84.5%**でした。



イ 世帯収入別の経済的な負担感について

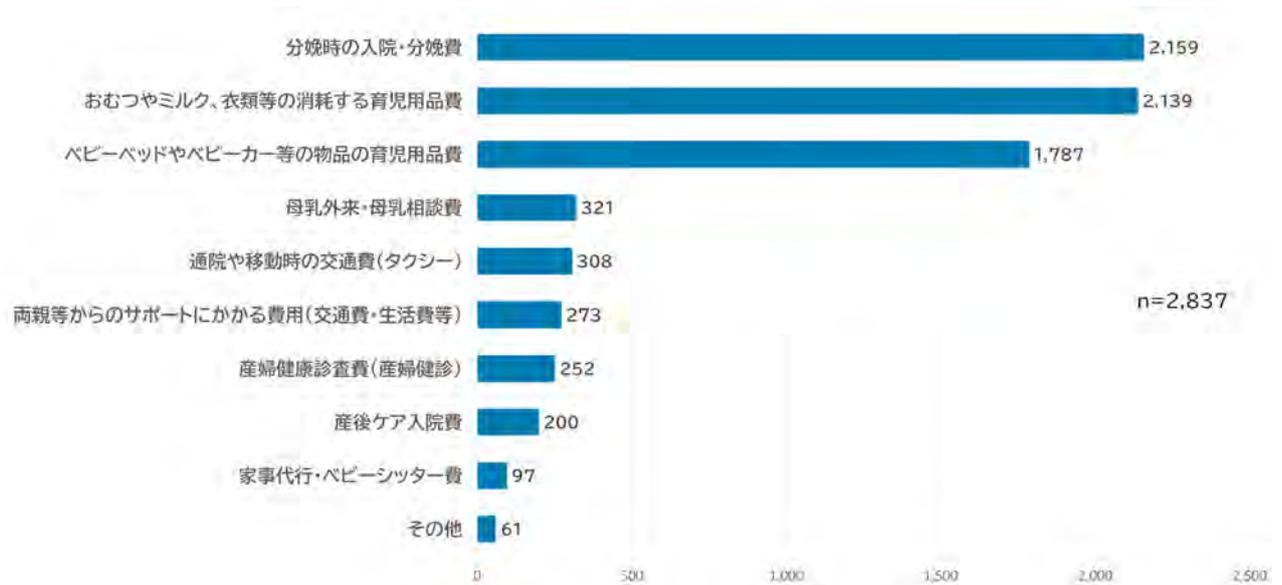
「ア 子育て家庭の経済的な負担感について」の回答を世帯収入別に集計しました。  
 妊娠・出産にかかる費用について、**幅広い収入層で経済的な負担**を感じています。  
 世帯収入別の回答を見ると、

- ・世帯収入が300万円未満～1,249万円の収入層で**8割以上が負担あり**と回答しています。
- ・世帯収入が1,250万円～1,999万円の収入層で**7割以上が負担あり**と回答しています。



※収入について回答がなかったものは集計から除外しています。

ウ 負担が大きいと感じた費用項目について（分娩時から出産後3か月の期間）  
分娩時の入院・分娩費が最も多い結果でした。



## 2 分娩取扱施設への調査について

### (1) 調査概要について

目的	横浜市内の出産費用の実態を正確に把握するため、出産費用の具体的な費目を調査します。共通して負担する費用を精査した上で、基礎的費用として定義し分析します。
調査期間	令和5年6月～10月
調査対象者	横浜市内の全53か所の分娩取扱施設 <sup>※1</sup> (公的病院 <sup>※2</sup> 11、私的病院12、診療所20、助産所10)
調査方法	アンケート調査および施設へのヒアリング
回答者数	全ての施設から回答あり

※1 回答にあたり、基礎的費用とそうでない費用との区分ができない施設がありました。ヒアリングなどを通じて費用の区分に努めましたが、上述の金額に基礎的費用でない項目が一部含まれています。なお、全く費用の区分ができなかった2施設については結果から除外しています。

※2 公的病院は、医療法第31条において定められた法人格をもつ医療機関を指します。

### (2) 調査結果について

#### ア 出産の際に共通して負担する費用について

横浜市として、初産婦の標準的な入院日数における正常分娩での出産に共通して、必要な行為や医療材料に対する費用の総額を**基礎的費用**として定義しました。

#### 【参考】基礎的費用について

基礎的費用に含める費用
入院料、食事料（通常食）、分娩料（平日・日中の出産）、分娩監視料、母体管理料、褥婦（じょくふ）管理料、妊婦にかかる検査・薬剤・処置・手当料、分娩セット、新生児管理保育料、呼吸心拍監視料、乳房指導・乳房ケア費用
基礎的費用に含めない費用
○施設独自に付加している項目 無痛・和痛分娩料、LDR室利用料、個室料、マッサージ・エステ・アロマ、入院セット（パジャマ・タオル等）、お産セット（産褥（さんじょく）ショーツ・ナプキン等）、新生児関連物品、赤ちゃんマッサージ、立ち合い出産費用、お祝い膳、出産お祝いサービス、撮影・メディア料
○公費負担の対象となる項目 聴覚検査料、新生児スクリーニング検査料
○その他 産科医療補償制度：掛け金相当分（12,000円分）が出産育児一時金に加算されています。 文書料：対象者により必要書類が異なります。

## イ 基礎的費用の集計について

基礎的費用を集計した結果、施設全体の**平均値は548,224円**、**中央値は555,000円**でした。出産育児一時金を充当しても、費用負担が発生している状況です。

(単位：円)	施設全体 (51 施設)	公的病院 (11 施設)
平均値	548,224	535,796
中央値	555,000	547,290
最大値	709,000	576,110
最小値	421,000	460,440
加重平均*	557,539	541,887

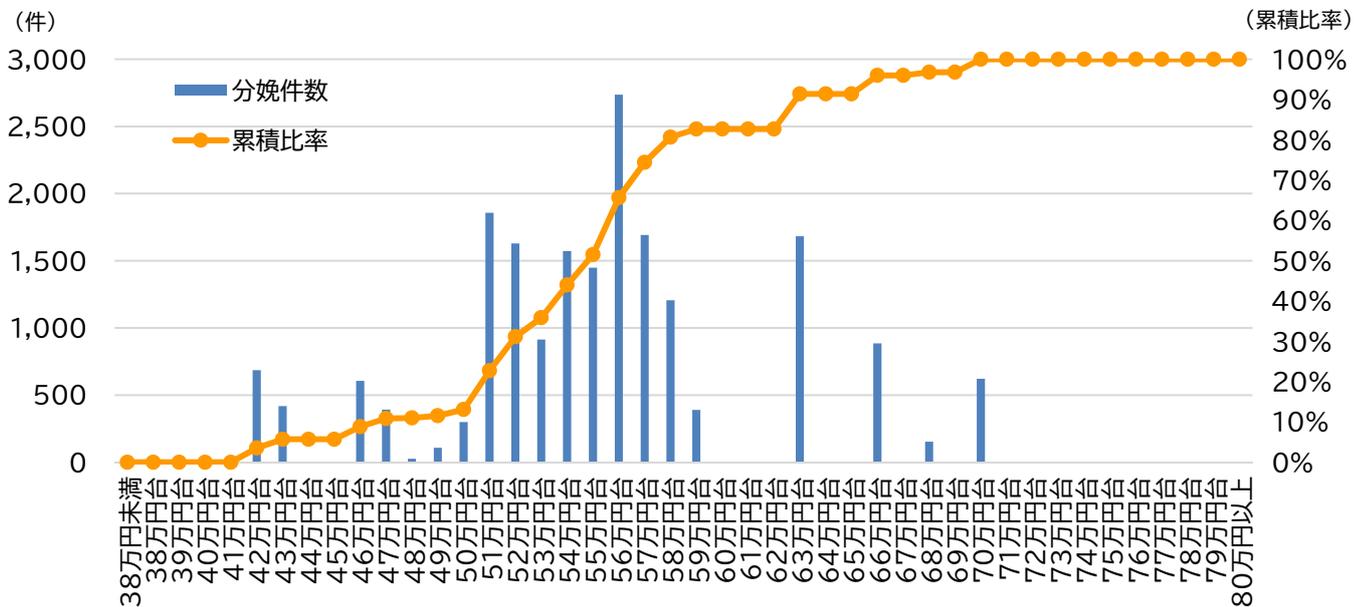
※ 加重平均とは、各データに重みづけした平均値であり、本調査では基礎的費用に分娩件数を重みづけした平均値を算出しています。

ウ 基礎的費用の分布について

回答のあった基礎的費用について、分娩件数ごとに費用の分布をまとめました。

(7) 施設全体の費用分布について (51 施設)

施設全体の基礎的費用の分布では、**施設ごとの費用に開き**がありました。



(8) 公的病院の費用分布について (11 施設)

施設全体の費用分布と比べて**開きの程度は小さく、基礎的費用は58万円以下に収まります。**

